

クリのクリシギゾウムシに対する低温処理と炭酸ガスを利用した被害防止技術

1 氷結温度による殺虫法

- (1) 収穫選別した新鮮なクリ 20kg に、水分 60%の檜のおが屑 2 kg (クリの重量の 10%) を均一に混ぜる。
- (2) これを、厚さ 0.05 mm のポリエチレン (LDPE50 μ m) の袋に入れ、袋の口はたたみ込んで閉じる。
- (3) コンテナに入れて $-2 \sim -3^{\circ}\text{C}$ の温度を保ち、2 週間処理する。

2 炭酸ガスによる殺虫法

- (1) 収穫選別した新鮮なクリ 20kg に、水分 60%の檜のおが屑 2 kg (クリの重量の 10%) を均一に混ぜる。
- (2) これを、厚さ 0.05 mm のポリエチレン (LDPE50 μ m) の袋に入れ、袋の口は開放のままコンテナに入れ冷蔵庫に積みこむ。
- (3) 液体炭酸ガスを使って冷蔵庫を炭酸ガスで充填し、 $3 \sim 5^{\circ}\text{C}$ の温度を保ち、2 週間処理する。

注) 吉松：近畿中国地域における新技術、第 34 号、95-97 (1999) より引用。